

オペラ・アリアと 重唱の醍醐味 2011

Opera Aria and Vocal Ensemble

Program

W.A.モーツァルト

「ドン・ジョヴァンニ」より“彼女こそ私の宝” (北村)

E.W.コルンゴルド

「死の都」より“マリエッタのリュートの歌” (上野)

G.ヴェルディ

「椿姫」より“ああ、そは彼の人か” (日紫喜)

「アイーダ」より“愛しい人よ、どうか来て” (小濱、三井)

U.ジヨルダノ

「アンドレア・シェニエ」より“ある日、青空を眺めて” (松本)

“祖国の敵” (折江)

“亡くなった母が” (小濱) 他

※都合により曲目等が変更になる場合がございます。



上野洋子(ソプラノ)



小濱妙美(ソプラノ)



日紫喜恵美(ソプラノ)



三井ツヤ子(メゾソプラノ)



北村敏則(テノール)



松本薫平(テノール)



折江忠道(バリトン)



松園洋二(ピアノ)

2011年11月24日(木)

7:00pm開演(6:30pm開場)

京都府立府民ホール「アルティ」

上京区烏丸通一条下ル 地下鉄烏丸線「今出川駅」下車⑥番出口より南へ5分 TEL:075(441)1414

チケット料金 3,000円(全席自由・税込み)

チケット取扱い

●エラート音楽事務所 075(751)0617

●アルティ 075(441)1414

●チケットぴあ 0570(02)9999(Pコード:147-170)

●ローソンチケット 0570(000)777(Lコード:52700)

マネジメント・お問合せ：エラート音楽事務所 075(751)0617

Opera Aria and Vocal Ensemble

上野洋子(ソプラノ)

京都市立堀川高等学校音楽科卒業。京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。京都明德高等学校にて一年間非常勤講師として勤務。1998年渡欧。

ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科入学、2001年6月卒業(ここまでの活動はメゾ・ソプラノとして)。同年5月から第一ソプラノとしてウィーン国立オペラ座の専属合唱団に入団。ザルツブルク音楽祭7年間参加。01年ウィーンにてリーダーアーベント(ピアノ・Walter Moore氏)、09年、11年大阪にてソプラノ・リサイタル(ピアノ・三ツ石潤司氏)。09年よりKorngoldの歌曲の研究に力を注ぐ。声楽を正木真理、三井ツヤ子、Michaela Ungreanu、Heidi Brunnerの各氏に、リート解釈をWalter Moore氏に師事。

京都市立芸術大学音楽学部専任講師。

折江忠道(バリトン)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。1979年渡伊、ミラノのヴェルディ音楽院で学ぶ。1982年ヴィオッティ国際コンクール第2位入賞。1982年と83年にアレサンドリア国際コンクール優勝。「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールでイタリア、デビューを飾り、以後イタリア各地の歌劇場で「ジョヴァンナ・ダルコ」「友人フリッツ」「ボエム」「蝶々夫人」「ドン・カルロ」等で活躍。1987年には「リゴレット」をフランス各地で歌う。1988年には藤原歌劇団「椿姫」のジェルモンで日本でのオペラデビューを飾り大成功を収め、同年「マクベス」に出演、その後も「清教徒」「ドン・カルロ」「トスカ」「カルメン」「ルチア」「愛の妙薬」等に出演。1996年イタリアより帰国。新国立劇場には「蝶々夫人」で初登場。以後「トスカ」「ドン・キホット」に出演。その他琵琶湖ホールオペラ「十字軍」「スティッフエリオ」や最近では「ランスへの旅」「ファルスタッフ」「マクベス」で好評を博している。第16回シローオペラ賞受賞。藤原歌劇団団員。京都市立芸術大学教授、昭和音楽大学講師。

松本薫平(テノール)

京都市立堀川高等学校音楽科(現、京都市立京都堀川音楽高等学校)を経て、東京藝術大学卒業。高橋大海氏に師事。大学卒業後、渡伊。フィオレンツァ・コッソット、イーヴォ・ヴィンコ、エディット・マルテッリ、ダンテ・マツォーラの各氏に師事。

1999年関西二期会35周年記念オペラ「ラ・ボエム」のロドルフォでデビューし、その後「蝶々夫人」ピンカートン、「カルメン」ドン・ホセ、「ランメルモールのルチア」エドガルド、「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵をはじめ、数々のイタリアオペラにおいて主役を演じる。ルーマニア、トゥルグムレシュで開催された「冬の音楽祭」ではカヴァレリア・ルスティカーナ(演奏会形式)のトゥリッドゥで出演し、好評を得る。平成13年度兵庫県芸術奨励賞、平成16年度神戸市文化奨励賞、平成20年度咲くやこの花賞、平成22年度神戸キワニス文化賞ほか受賞。

小濱妙美(ソプラノ)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。畑中良輔、シュヴァルツコフ、トニーニ各氏に師事。パヴァロッティ、チャイコフスキーコンクール、シローオペラ賞等多数受賞。90年「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ役でオペラデビュー。「ノルマ」では急遽代役を務め(3日間で!)「新しいDIVA誕生」と世界に発信された。93年「タンホイザー」エリーザベト役でヨーロッパデビュー。97年新国立劇場開場記念公演「ローエングリン」エルザ役。06年カーネギーホールリサイタルでも大成功。日本音楽コンクール、藤沢オペラコンクール等審査員。現在、京都市立芸術大学准教授。

三井ツヤ子(メゾソプラノ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽科卒業。学生時代故植田治男、佐々木成子各氏に師事。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科留学、故E.ヴェルバ、故A.オジェー各氏に師事。フランクフルト、カールスルーエ両国立音楽大学の講師として教鞭を執る傍ら演奏活動を続けてきたが1986年に母校芸大に赴任の為帰国。以来本年3月迄後進の指導に携わってきた。現在京都市立芸術大学名誉教授。日本シューベルト協会理事 関西二期会会員。

北村敏則(テノール)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修了後ウィーン留学。音楽学部賞、大学院賞を受賞。蔵田裕行、K・エクヴィルト、E・ヴェルバの各氏に師事。1998年第2回日本シューベルト協会国際歌曲コンクール第1位、及び聴衆審査特別賞、1990年第6回ボルツァーノ歌曲コンクール第1位、及びアダ・ヴェルバ賞、1991年第1回青山音楽賞、1995年京都市芸術新人賞をそれぞれ受賞。1994年姫路城世界文化遺産指定記念イベント、「おなつ・清十郎」の清十郎役に抜擢されオペラデビュー、以後中国二期会、倉敷音楽祭、びわ湖市民オペラにいずれも客演として出演。関西二期会では「魔笛」「愛の妙薬」「ナクソス島のアリアドネ」に出演。ドイツ、イタリア、オーストリアでのオペラ公演参加をはじめ、国内外でのリサイタル、コンサートに多数出演。また「ヨハネ・マタイ受難曲」のエヴァンゲリストとしても定評があり高い評価を得ている。現在、京都市立芸術大学講師。日本シューベルト協会会員、関西二期会会員。

日紫喜恵美(ソプラノ)

京都市立芸術大学大学院修了。モーツァルトウム、ミュンヘン音楽大学に留学。日本モーツァルト音楽コンクール第1位、日本音楽コンクール第2位、バルセロナ国際コンクールコロラトゥーラ・ソプラノ賞、ベルギー国際声楽コンクール第2位など受賞多数。「魔笛」夜の女王役でデビュー後、「後宮からの逃走」「セビリアの理髪師」「ナクソス島のアリアドネ」「ばらの騎士」「ルチア」「リゴレット」「椿姫」など主演。小澤征爾指揮「ジャンニ・スキッキ」佐渡裕指揮「キャンティード」ドイツ、オーストリア、スイスなど7か所での「リゴレット」など華麗なテクニックと豊かな情感を持つ歌手として注目される。関西二期会会員。京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学講師。

松園洋二(ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業。音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、ミュージカル「さくらの船旅」、音楽物語「きつねのおきゃくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作曲・編曲活動の傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニストを経て、現在平安女学院大学子ども学部准教授。京都市立芸術大学指揮科(伴奏)及び大学院オペラ演習(伴奏)非常勤講師。